

社名変更発表会

新社名「保険見直し本舗」に

NFCホールディングス

保険代理店関連事業を展開しているNFCホールディングスは、7月1日から「㈱保険見直し本舗グループ」に社名変更した。それに伴い、子会社で来店型保険ショップ「保険見直し本舗」を運営する㈱GOSWELLも「㈱保険見直し本舗」に社名変更した。6月12日に東京都新宿区の同社本社内で社名変更発表会を開き、NFCホールディングス代表取締役社長の白井貴氏が社名変更に至る背景や変更後のグループ運営の展望などについて説明した。

発表会で白井氏は、社名変更について、グループの第二創業期をスタートさせるにあたり、顧客やグループ従業員にとっても親しみと信頼を感じてもらえるようにリブランドを

「イメージ」とは、さまざまな社会問題に正面から向き合い解決に向けて貢献する会社になることだと説明した。

0店舗を運営しており、大規模なショッピングモールや小規模なショッピングモールに至るまで出展しているのが特長となる。テレマーケティング事業では、業界をリードするコンプライアンス体制の下、全国6拠点で400席のコールセンターを運営しており、保険ショップだけでなく、コールセンターを備えていることが特長で、今後も、顧客開拓などを拡大して席数を増やしていく予定としている。

「ライフサポートプラットフォーム」を目指す

実施したと経緯を述べた。

新社名については、全国で350店舗以上を展開し、約10万世帯という

同社の目指す姿として、保険だけでなく、保険に関連する周辺知識、金融商品に加え、生活全般に関する課題解決を可能にする

白井氏は、超高齢社会の到来に伴う介護や認知症、相続などの課題に加え、ITの発展によって世の中の常識が変わるスピードが加速していると

「人生100年時代においてお客様さまに絶大な支持される『ライフサポートプラットフォーム』になることを掲げ、この『ライフサポートプラットフォーム』を形成をトータルで相談

保険会社の契約情報の一元管理・一括保全に向けて保険見直し本舗アプリの作成や、NISAなどの投信信託の取り扱い、介護施設相談サービスを開始することを目指す他、27年度までに直営店を500店舗までに拡大するというアクションプランを説明した。

NFCホールディングスは、傘下に5社の子会社を持っており、①保険ショップ事業②テレマーケティング事業③ウエブサービス事業の三つのチャネルで展開している。保険ショップ事業は46都道府県に直営店35

「人生100年時代においてお客様さまに絶大な支持される『ライフサポートプラットフォーム』になることを掲げ、この『ライフサポートプラットフォーム』を形成をトータルで相談

次に、短期的なビジョンについて、保険サービスプラットフォームとして、生保や損保に加え、NISAやiDeC

ウエブサービス事業は、2024年5月に比較サイト「保険見直し本舗オンラインストアサービス」を開始し、医療保険やがん保険など約50種類の

「人生100年時代においてお客様さまに絶大な支持される『ライフサポートプラットフォーム』になることを掲げ、この『ライフサポートプラットフォーム』を形成をトータルで相談

次に、短期的なビジョンについて、保険サービスプラットフォームとして、生保や損保に加え、NISAやiDeC

ウエブサービス事業は、2024年5月に比較サイト「保険見直し本舗オンラインストアサービス」を開始し、医療保険やがん保険など約50種類の

「人生100年時代においてお客様さまに絶大な支持される『ライフサポートプラットフォーム』になることを掲げ、この『ライフサポートプラットフォーム』を形成をトータルで相談

次に、短期的なビジョンについて、保険サービスプラットフォームとして、生保や損保に加え、NISAやiDeC

ウエブサービス事業は、2024年5月に比較サイト「保険見直し本舗オンラインストアサービス」を開始し、医療保険やがん保険など約50種類の

白井氏

